談話室

StupidかIntelligentか

Stupid or Intelligent?

疋　田　知　士*
Tomoji Hikita

インターネットの発展は留まるところを知らず，それにまつわる話題は尽きることがありませんが，以前にネットワークに関する講演で“stupid network”なる言葉を聞いたときは，その言葉遣いに大いに興味をそそられました．

「通信・ネットワーク用語ハンドブック99～2000年度」（日経BP社）によれば，

“ステューピッド・ネットワーク：高速・大容量の接続環境を最低コストで提供することに徹したネットワーク，またはそうした考え方．インテリジェント・ネットワークの対語である．デイビッド・アイゼンバーグ氏が98年2月に「ステューピッド・ネットワークの夜明け」と題する論文を発表し注目を浴びた．これまでの電話会社の電話網のように，ネットワークにインテリジェンスを持たせなくても，様々な機能や付加価値は端末側でいかようにも工夫できる．インターネットが典型である．電話会社の限られた研究者が設計するインテリジェント・ネットワークと異なり，ステューピッド・ネットワークでは全てのユーザーが新しいアプリケーションの発案者・開発者になれる．ネットワークはとにかく十分な回線容量を確保し，だれにでも接続できるようにすること……”（抜粋）

アイゼンバーグ氏は，「インテリジェント・ネットワークだなんて威張っていても駄目ですよ．」と，インテリジェントをからかってステューピッドという言葉をつかった訳で，「インテリジェンスの無い高速ネットワークこそ，これからの真にスマートなネットワークなのだ．」と主張しているわけです．

下手なインテリジェンスを持たず，無色透明で先入観にとらわれず迅速に的確な選択を下せる能力が重要と言う主張は分かりやすいのですが，それをステューピッドと形容するのはユーモアと言うことでしょうか．いずれにしても，いろいろな場面で，また様々に変化する状況下で，インテリジェントでありつづけることは，人間にとって，ましてや機械にとっては至難の技ということでしょう．

ステューピッドかインテリジェントか，と言う問いを例えばカメラに当てはめたらどうか．自動露出あるいは自動焦点機能をもつ現代のカメラは，「普通に撮ればきれいに写る」と言う意味でインテリジェントと言えます．しかし，想定された撮影条件の範囲を外れればすぐに馬脚をあらわす．カメラが高級になればなるほど，その範囲を広げる努力がされていますが，常に限界はあります．その結果，高級機ほど使い手の意志を反映させるためのマニュアル操作機能を充実させ，全体としてマニュアル機に近づくと言う皮肉な結果になっています．限界外では，折角のインテリジェンスが邪魔になると言うわけです．ひとつのカメラが，場合によって，インテリジェントにもステューピッドにもなる．あまりにも人間的な，と言いたくなります．

将棋のコンピュータソフトウェアも進歩が著しいらしく，終盤に限ってはプロ棋士より強いとのこと．一手の良し悪しを判断する評価関数をどのように作り上げるか，いかにも難しそうな問題です．変化（分岐）が比較的少ない序盤や終盤は別として，中盤の一手をどのように評価するか，正にインテリジェンスが必要でしょう．現状は，中盤はまだ人間に比べてステューピッド，と言うことです．もしも，力ずくで全ての変化を計算できて最早評価関数も不要という時代になったら，インテリジェントかステューピッドかという世界では無くなり，即ちプロ棋士はレゾンデートルを失います．いまのプロ棋士が如何にインテリジェントな存在であるのかに，あらためて気付かされます．

自他ともに認めるインテリジェントなあなたは，どのくらいの頻度でステューピッドになってしまいますか？

* 東京ガス㈱研究開発部部長代理
〒105-8527 東京都港区海岸1-5-20